

滋 農 技 セ 第 239 号
令和 7 年（2025 年）5 月 28 日

関係機関の長 様

滋賀県農業技術振興センター所長
（ 公 印 省 略 ）

令和 7 年度一番茶萌芽状況および実収について（報告）

このことについて、別紙のとおり報告します。

担当：滋賀県農業技術振興センター
茶業指導所 忠谷 浩司
TEL 0748-62-0276
FAX 0748-62-7095

令和7年度一番茶萌芽状況報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 萌芽期

本 年	前 年	前5か年
4月 7日	4月 6日	4月 4日

2. 生育状況

項目	年次	4月17日	4月22日	4月27日	5月2日	5月7日
新芽長 (cm)	本年	1.01 ± 0.30	2.57 ± 0.79	4.57 ± 1.35	6.98 ± 2.15	8.96 ± 2.76
	前年	1.34 ± 0.44	2.92 ± 0.91	5.58 ± 1.60	8.48 ± 2.36	
	前5か年	1.03 ± 0.42	2.06 ± 0.71	3.79 ± 1.12	5.74 ± 1.56	6.82 ± 1.71
新葉数 (枚)	本年	0.26 ± 0.44	1.40 ± 0.53	2.30 ± 0.61	3.06 ± 0.59	3.82 ± 0.60
	前年	0.58 ± 0.50	1.76 ± 0.48	2.60 ± 0.53	3.54 ± 0.50	
	前5か年	0.58 ± 0.55	1.35 ± 0.62	2.05 ± 0.64	2.90 ± 0.61	3.39 ± 0.65

3. 気象表

項目・年次 月・旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	3.0	4.3	2.8	8.2	10.3	8.0	-0.9	-0.9	-1.2
	中旬	3.4	4.1	9.4	9.3	7.7	-1.4	-0.3	-1.7
	下旬	3.8	3.5	2.4	9.8	8.3	-1.1	-0.2	-1.7
2月 上旬	1.8	3.6	2.2	6.9	8.6	7.6	-1.9	-0.3	-2.3
	中旬	2.7	8.3	3.1	8.2	13.8	-1.6	3.0	-1.3
	下旬	2.8	4.8	4.4	8.8	8.5	-1.6	1.5	-0.6
3月 上旬	6.1	4.1	5.2	11.4	9.4	10.9	1.7	0.0	0.3
	中旬	6.4	6.3	6.5	11.3	12.8	2.0	-0.2	0.9
	下旬	11.0	7.8	7.8	17.7	13.7	4.4	2.5	2.1
4月 上旬	10.8	13.0	10.0	17.4	18.6	16.5	4.6	7.0	4.2
	中旬	14.5	15.7	12.1	20.6	22.7	7.8	9.5	6.0
	下旬	14.6	17.0	13.7	21.8	21.5	7.8	13.0	7.9
5月 上旬	15.4	15.8	15.9	20.9	21.5	22.3	9.1	10.3	10.1

項目・年次 月・旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)		
	本年	前年	平年	本年	前年	平年
1月 上旬	13.0	11.5	16.9	2	5	3.9
	中旬	7.5	22.5	4	7	3.9
	下旬	0.0	20.0	0	5	4.6
2月 上旬	26.0	25.5	18.7	6	3	4.4
	中旬	9.3	9.0	7	5	4.3
	下旬	1.3	24.3	4	7	3.5
3月 上旬	13.8	17.3	32.6	7	3	4.6
	中旬	11.5	27.3	7	4	3.9
	下旬	8.5	52.0	1	5	4.6
4月 上旬	7.0	82.5	34.8	4	6	3.7
	中旬	19.0	3.0	2	2	4.1
	下旬	10.0	47.5	3	7	3.7
5月 上旬	89.5	25.0	36.5	4	3	3.5

終 霜 日 本年 4月 14日 (最低気温 3.9℃) 前年 3月 29日 (最低気温 1.3℃)
 最低極温 本年 -5.7℃ (2月 7日) 前年 -4.3℃ (3月 2日)

4. 供試園の条件

品 種	定植年次	栽植密度	樹高	株張り	その他
やぶきた	昭和31年3月 (70年生)	180cm×30cm	110cm	155cm	可搬式摘採機管理ほ場 防霜ファン設置ほ場

年間施肥成分量 (kg/10a) N:53.3 P₂O₅:16.0 K₂O:19.0

5. 概況

1) 気象

本年の気温は、2月が平年よりやや低く推移したが、1月および3月は概ね平年並みか平年より高く推移した。4月から5月上旬の気温は平年並みか平年より高かったものの、夜間に冷え込むことが多く、4月上旬および下旬、5月上旬の最低気温は平年並みか平年よりやや低かった。

各月の降水量は、1月が20.5 mm(平年比 33%)、2月が36.5 mm(同 54%)、3月が33.8 mm(同 33%)、4月が36.0 mm (同 35%) で、期間を通じて平年より少なく推移した。

2) 生育

3月の気温は平年並みからやや高めで推移したが、中旬の気温が平年並みで推移したため新芽の動き出しはやや緩慢となった。このため、一番茶萌芽期は早まらず、前年より1日遅く、前5か年平均より3日遅い4月7日となった。

その後、4月中下旬の気温が平年よりやや高く推移したことから、平年より早い新芽生育が見込まれたが、夜間に冷え込むことが多く降水量が少なかったことも影響して、新芽の生育は平年並みとなった。

令和 7 年度一番茶実収報告

滋賀県農業技術振興センター茶業指導所

1. 摘採日

本 年	前 年	前5か年
5月 8日	5月 4日	5月 6日

2. 生葉収量 (kg/10a)

本 年		前 年		前5か年	
収 量	指数	収 量	指数	収 量	指数
469 ± 23	101	578 ± 57	124	466 ± 62	100

3. 百芽重 (g)

本 年		前 年		前5か年	
重 量	指数	重 量	指数	重 量	指数
49.4 ± 3.4	120	43.3 ± 5.2	106	41.0 ± 3.7	100

4. 新芽数 (本/m²)

本 年		前 年		前5か年	
芽 数	指数	芽 数	指数	芽 数	指数
1037 ± 47	83	1282 ± 150	102	1256 ± 113	100

5. 出開度 (%)

本 年	前 年	前5か年
40	45	42

6. 概況

1) 生育

本年の一番茶は、萌芽期が前5か年平均より3日遅く、その後の生育も平年並みに推移したため、摘採日は前年より4日遅く、前5か年平均より2日遅い5月8日であった。

百芽重は前5か年平均より重かった(120%)が、新芽数は前5か年平均より少なかった(83%)ため、生葉収量は前5か年平均とほぼ同等の469kg/10aであった。

2) 県内の状況

平坦地の摘採始めは4月30日頃で平年よりやや遅く、山間地は5月1日頃で平年並みとなった。収量は平坦地、山間地ともに平年よりやや少なかった。

3) 病虫害の発生

病虫害の発生は少なく、一番茶の生育・収量への影響はなかった。